

令和4年(2022年) 2月22日
記者会見資料
社会教育課

創造活動・歴史文化交流施設整備事業について

1 趣旨

昭和55年(1980年)に開館した文化センターについて、これまで担ってきた中央公民館としての役割に区切りをつけ、用途廃止・解体するとともに、その跡地に「横須賀文化の発信拠点」、「映像(映画)を中心とした創造活動の場」、「多世代交流の場」をコンセプトにした「新しいまちづくりの拠点」として、創造活動・歴史文化交流施設(以下「新施設」という。)を整備するもの。

また、新施設を拠点に創造活動の発展やまちづくりを進めていくため、文化センター閉館から新施設ができるまでのプロセス等を題材に、継続的に地元気運を高めるワークショップを開催するもの。

2 文化センターの解体及び新施設の整備

(1) 文化センター解体事業

ア 事業概要

工事場所 東海市横須賀町狐塚地内

構造 鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建

延床面積 3,685.39㎡

イ 予算措置(令和4年度(2022年度))

文化センター解体事業 0千円

ウ 継続費設定分(令和4年度(2022年度)～令和5年度(2023年度))

文化センター解体事業 218,350千円

うち国庫補助金 21,690千円

(継続費内訳)

年 度	予 算 額	内 容
令和4年度 (2022年度)	0千円	解体工事
令和5年度 (2023年度)	218,350千円	解体工事
合 計	218,350千円	

(2) 創造活動・歴史文化交流施設整備事業

ア 事業概要

工事場所 東海市横須賀町狐塚地内（文化センター跡地）

構 造 未定

階 数 2階建

延床面積 2, 500 m²程度

機 能 ホール・展示機能（映像ホール1・2、ギャラリー等）、交流促進機能（エントランスホール、歴史文化・情報発信コーナー、レストラン・カフェ等）、活動支援機能（会議室、活動室、編集エリア等）、管理機能（管理事務室、搬入・搬出作業広場等）

イ 予算措置（令和4年度（2022年度））

創造活動・歴史文化交流施設整備事業 65, 400千円
（基本設計、地質調査等）

うち国庫補助金 3, 998千円

ウ 継続費設定分（令和4年度（2022年度）～6年度（2024年度））

創造活動・歴史文化交流施設整備事業 2, 578, 840千円

うち国庫補助金 940, 990千円

うち市債 931, 500千円

（継続費内訳）

年 度	予 算 額	内 容
令和4年度 （2022年度）	54, 470千円	基本設計
令和5年度 （2023年度）	179, 910千円	実施設計、建設工事等
令和6年度 （2024年度）	2, 344, 460千円	建設工事、工事監理
合 計	2, 578, 840千円	

(3) スケジュール（案）

ア 令和4年度（2022年度）

(ア) 基本設計・実施設計、地質調査等

(イ) 12月末 文化センター閉館

(ウ) 1月～ 解体設計・解体工事開始

イ 令和5年度（2023年度）

(ア) 実施設計

(イ) 11月頃 解体工事完了

(ウ) 1月頃 建設工事開始

ウ 令和6年度（2024年度）

建設工事完了

エ 令和7年度（2025年度）

開館

3 地元気運を高めるワークショップの開催

(1) 創造活動・歴史文化交流施設ワークショップ開催事業

令和4年度（2022年度）は、文化センター閉館と新施設整備スタートの年であるため、題材として主に文化センター閉館を扱い、市民との交流を通じ新施設へ思いをつなぐワークショップを行う。

ア 事業概要 ワークショップの開催 全4回程度

実施場所 文化センター

内 容 講師の講演、市民交流、閉館イベント等

イ 予算措置

創造活動・歴史文化交流施設ワークショップ開催事業 5,500千円
(業務委託)